

2022年
1-3月

トヨタ財団 研究助成×先端技術 オンラインカフェ ミーティング

飲食自由。ランチやコーヒーを片手にお集まりください。



日程	テーマ / 話題提供者	申込締切
1/25 (火) 16:00～ 17:00 夕方開催	防災、遊び、国際協力 ▶防災の国際協力はまだ起きていない出来事（災害）の備えを教える仕事です。不確かな未来に向けて協力するとはどういうことでしょうか。日本とチリで実施してきたフィールドワークに基づいて、遊びと防災のメカニズムを皆様と考えます。 渡辺 知花 （マンチェスター大学 社会人類学部 准教授） D18-R-0022：防災価値の翻訳：日本とチリとの防災に関する国際協力における「遊び」の役割 イギリスから参加	1/18 (火)
2/7 (月) 16:00～ 17:00 夕方開催	自然と人とコンピュータが作る世界をどう捉えるか？—未来社会の風土論 ▶インターネットと人工知能が作る世界を含み込んだ、これからの自然と人間の関係を捉えるには、どのような考え方をすればよいのでしょうか。今回は、地域での経験、認識の調査、未来への想像作業を組み合わせた先に見えてきた、新しい関係の捉え方について話します。 熊澤 輝一 （総合地球環境学研究所 研究基盤国際センター 准教授） D18-ST-0043：人間と計算機が知識を処理し合う未来社会の風土論	1/31 (月)
2/15 (火) 12:00～ 13:00	きれいな海から豊かな海への実現戦略 —瀬戸内海的环境と資源のマネジメント— ▶瀬戸内海を対象に、水産資源の減少という問題を背景とした環境・生物関連研究を進めつつ、環境修復・環境マネジメントという新視点から観光資源の開拓とガイド養成、ツアー作成に取り組んでいる我々のプロジェクトについてお話しします。 山口 一岩 （香川大学 農学部 准教授） D19-R-0050：きれいな海から豊かな海への実現戦略—瀬戸内海的环境と資源のマネジメント	2/8 (火)
3/9 (水) 12:00～ 13:00	ゲーミング—あるいは未来を語る言語— ▶ゲーミングとは問題解決・理論探求・経験学習等にゲームを用いる活動の総称です。私達は、学際的なメンバーによるゲームのデザインと実践を通じて、現代社会の持続を妨げる構造とよりよい未来社会のあり方を探求しています。 鈴木 研悟 （筑波大学 システム情報系構造エネルギー工学域 助教） D21-R-0061：ゲーミングを活用する持続可能な将来ビジョン共創の提案—ミニ・スマートアース構想を題材として	3/2 (水)
3/16 (水) 12:00～ 13:00	なぜ人に迷惑をかけることはよくないのか ▶日本社会においては「人に迷惑をかけてはいけない」という規範があり、これが多くの日本人の価値観として存在します。なぜ人に迷惑をかけることはよくないのかということについて、皆様と一緒に考えてみたいと思います。 池内 朋子 （東京都健康長寿医療センター研究所 福祉と生活ケア研究チーム 研究員） D21-R-0039：社会的孤立高齢者が支援を拒む要因の解明—迷惑をかけてもいい社会をめざして	3/9 (水)

対象者 2018年度以降の助成期間中の助成対象者
代表者以外のプロジェクトメンバーも参加可能。

定員 1回あたり5～6名
希望者多数の場合は抽選とさせていただきます。

申込 <https://forms.gle/nqLk4NBQHRtZrUL5A>
参加者の方には、追ってZoomのURL等をご連絡いたします。



公益財団法人トヨタ財団

研究助成プログラム
特定課題「先端技術と共創する新たな人間社会」

MAIL kenj@toyotafound.or.jp